

地震と津波への心得

■地震が起きたその時!

身を守る

身の安全をはかりながら、次の行動「火の始末」の意識をしっかり持つ。



戸口を開けて出口を確保

地震によって家が傾く場合もあります。まず戸口を開けて出口を確保しましょう。



急に外に飛び出さない

屋内の方が安全な場合が多いので、急に外に出ず、しばらく様子を見ましょう。



ブロックや落下物に注意

狭い路地やブロック塀の近くは避けましょう。外にいた場合は広場や公園に避難しましょう。



海岸付近

すみやかに高台に避難し、津波情報をよく確認しましょう。
※津波は2度、3度とやってきます。また、1度目より大きな津波が来ることもありますので波が引いたからといって海岸付近に戻ってはいけません。



■地震に備えておくべき事

地震に備えて、「落下・転倒防止対策」「火災防止対策」「身の安全対策」を行うために、「家の中の安全チェック」を実施しましょう。

ガラスには飛散防止フィルムを張りましょう。

吊型電灯はソケット部分をテープで巻いて、固定しましょう。

家具はL字金具やツッパリ棒などで固定しましょう。家具の上に、重いものや壊れやすいものは置かないようにしましょう。

防火加工のカーテンにしましょう。

家具と壁や柱の間にすきまができないように、板などを家具の下に差し込んで寄りかかるように固定しましょう。

ストーブは自動消火付のものを。周囲に燃えやすいものを置かないようにしましょう。

冷蔵庫は倒れないように、金具などを使って固定しましょう。

テレビ台の上のテレビは飛び出さないようにストッパーを付けましょう。

二段重ね式の家具はつなぎ目を金具でしっかり連結しておきましょう。